

事業系一般廃棄物減量等計画書

令和 年 月 日

記載例

(あ)

住所 さいたま市浦和区常盤〇丁目△番×号
 所有者 氏名 株式会社〇×再資源 代表取締役 〇〇〇〇
 [法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名]
 電話番号 048-829-1335

さいたま市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例第12条の規定により次のとおり提出します。

1 建築物関係

建築物の名称	〇×再資源ビルディング			事業の用に供する部分全体の床面積
所在地	さいたま市浦和区常盤〇丁目△番×号			常時利用する人員でお客様は含めない
建築物の規模等	延べ面積	3,500	m ²	
	地上	3	階	地下 1 階
建築物の利用状況	<input type="checkbox"/> 単独利用	<input type="checkbox"/> 共同利用	従業員数	100 人
建築物を使用して いる事業者	名称	代表者の氏名	業種	
	(株)〇×	代表取締役 〇〇〇〇	商品研究・開発	
	(株)〇×システム	代表取締役 〇〇〇〇	情報・サービス	
	(有)△△ショップ	代表取締役 〇〇〇〇	物品販売	
建築物の用途	事務所	2	社	2,500 m ²
	店舗	1	店	1,000 m ²
	その他の事業用途		所	m ²
一般廃棄物管理 責任者	職	氏名	〇〇	
	(株)〇×再資源 総務課長	連絡先電話番号	048-〇〇〇〇-XXXX	

2 廃棄物関係

事業系一般廃棄物	保管場所	北口玄関脇ごみ置場		
	床面積	14.5		
再生利用等の対象となる 事業系一般廃棄物	保管場所	北口玄関脇資源物置場		
	床面積	3.0		
保有設備・器具	<input type="checkbox"/> 焼却炉	<input type="checkbox"/> ダストシュート	<input type="checkbox"/> プレス機	
	<input type="checkbox"/> 生ごみ処理容器	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (計量器)		
収集・回収業者の収集・回収日	日	月	火	水
	〇	〇	〇	〇
現在減量のために実施している こと及び今年度計画している こと。	・施設使用事業者が排出したコピー用紙のなかで、裏紙利用できるものは施設利用者が持ち帰れるよう置き場所を確保し、再利用を促進している。 ・資源化できないごみの排出量を前年度比で10%以上削減した施設使用事業者 者に報奨金を支給している。			

プルダウンより選択

多数の共同利用事業者がいるなど、建築物を使用している事業者の行が足りない場合は別紙も要記入。別紙は、さいたま市ホームページ【「事業系一般廃棄物減量等計画書」等の提出について】よりダウンロードしてください。

(裏)

減量化・資源化の実績及び計画

廃棄物の種類		前年度の実績					回収・収集業者の名称
		廃棄物の 排出量 (A) kg	資源化量 (B) kg	合計 (C=A+B) kg	資源化率 (B/C) %	処理 区分 ※1	
資源化の 対象物	OA用紙	1,000kg	0kg	1,000kg	0%	1	(株)〇〇
	新聞紙	0kg	1,000kg	1,000kg	100%	3	(有)××
	雑誌	0kg	500kg	500kg	100%	3	(有)××
	段ボール	0kg	1,000kg	1,000kg	100%	3	(有)××
	紙ごみ※2	0kg	300kg	300kg	100%	9	
	ペット	400kg	0kg	400kg	0%	1	(株)〇〇
	繊維	0kg	0kg	0kg			
	その他	0kg	0kg	0kg			
可燃物	10,000kg	0kg	10,000kg	0%	1	(株)〇〇	
合計(実績)		11,400kg	2,800kg	14,200kg	20%		
		本年度の計画					
資源化の 対象物	OA用紙	0kg	1,000kg	1,000kg	100%	1	(株)〇〇
	新聞紙	0kg	1,000kg	1,000kg	100%	3	(有)××
	雑誌	0kg	500kg	500kg	100%	3	(有)××
	段ボール	0kg	1,000kg	1,000kg	100%	3	(有)××
	紙ごみ※2	0kg	300kg	300kg	100%	9	
	ペット	0kg	400kg	400kg	100%	1	(株)〇〇
	繊維	0kg	0kg	0kg			
	その他	0kg	0kg	0kg			
可燃物	9,800kg	0kg	9,800kg	0%	1	(株)〇〇	
合計(計画)		9,800kg	4,200kg	14,000kg	30%		

再生利用や再生資源としてない一般廃棄物の計上。(資源化した分は含まない)

再生利用や再生資源として分別収集している分。

複数の場合もすべて記入。自己搬入の場合は搬入先。

※1 処理区分欄記入用コード番号(下記の中から該当する番号を記入してください)

1. 許可業者に収集を委託
2. 自らの施設(桜環境センター、見沼環境センター、クリーンセンター大崎)に搬入
3. 資源回収業者に回収を委託
4. メーカー、納入業者等が引き取る
5. 事業所内で自ら再利用
6. 事業者内で自ら焼却処理やコンポスト化
7. 産業廃棄物として処理を委託
8. 有価物として売却
9. エコペーパーリサイクルセンター見沼に持ち込み

※2 エコペーパーリサイクルセンター見沼に持ち込む紙ごみの分量を記してください(自ら搬入、業者に委託を問わず)。その他の資源化した紙ごみは”OA用紙”、焼却した紙ごみは”可燃物”として計上してください。